

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	10,295	12,211	10,177	0
事業費計		(千円)	10,295	12,211	10,177	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.50	2.00		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	10,586	13,566		
事業コスト		(千円)	20,881	25,777		

R02年度当初積算根拠	報償費(報奨金)	60千円
	需用費(消耗品費:警防・救助用、修繕料:備品、警防用機材)	4,203千円
	役務費(手数料)	3千円
	委託料(委託料:高圧ガス容器耐圧試験、空気呼吸器定期点検)	1,185千円
	備品購入費(警防用備品:消防ホース、空気ボンベ、空気呼吸器、携帯ガス測定器)	4,726千円

予算の方向性	理由	備品購入(警防用備品:消防ホース、空気ボンベ)縮小のため
縮小		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	897 各種災害統計事業								
戦略プラン					担当部課 係名	消防本部警防課 警防係			
総合戦略					新規・継続	継続			
					事業分類	法定事務			
予算科目	01-090101-13 警防業務に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解			
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画					
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行			
						<input type="checkbox"/> 評価・検証			
根拠法令	消防組織法				事業体制	職員のみ			
					市長公約				
概要									
事業の目的					事業の概要				
各種災害に対応するための基礎資料として活用する統計を作成し、国等への報告及び分析をして市民に公表する。					・災害出動、救急出動、救助出動の年間統計を取り、国等への定期報告を行う。				
評価									
事業計画					活動実績				
5月 全国消防長会消防現勢等調査及び消防装備等実態調査 総務省消防庁消防防災・震災対策現況調査 6月 消防年報作成に伴う統計算出					5月 全国消防長会消防現勢等調査及び消防装備等実態調査 総務省消防庁消防防災・震災対策現況調査 6月 消防年報作成に伴う統計算出				
成果					課題				
統計や算出資料をつくば市ホームページで市民に周知することにより、防火意識の高揚が図れた。									
改善目標（R02年度にむけて）									
指標の推移									
1	指標名	()							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	()							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	0	0	0
事業費計		(千円)	0	0	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.00	1.00		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	7,057	7,057		
事業コスト		(千円)	7,057	7,057		

R02年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	898 大規模災害対応訓練事業									
戦略プラン					担当部課 係名	消防本部警防課 警防係				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	法定＋任意				
予算科目	01-090101-13 警防業務に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画						
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行						
				<input type="checkbox"/> 評価・検証						
根拠法令	消防法				事業体制	職員のみ				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
市民と防災関係機関が相互に連携・協力することにより、市民の防災に対する意識を高め、災害発生時の被害の軽減を図る。					・大規模災害対応訓練を企画し実施する他、各機関主催の各種災害対応訓練に参加する。					
評価										
事業計画					活動実績					
9月 大規模災害対応訓練 10月 H30年度茨城県総合防災訓練 TX鉄道人身傷害事故合同訓練 11月 緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練 2月 茨城県高速自動車道総合訓練 3月 大規模災害対応訓練					7月 土砂災害対応訓練 10月 茨城県消防長会後方支援活動合同訓練 TX鉄道人身傷害事故合同訓練 12月 林野火災対応訓練 2月 土砂・風水害対応訓練 航空機事故対応合同訓練 茨城県高速自動車道総合訓練					
成果					課題					
各関係機関と連携した訓練を年間を通して実施したことで、緊密な連携強化を図られ、防火意識の啓発と防火活動の実践力の向上及び市民の防火に対する理解と意識の高揚が図られた。					多種多様化する災害に向け訓練を実施し充実強化を図る必要がある。					
改善目標（R02年度にむけて）										
東京2020オリパラ大会に向け、各関係機関と連携した対応訓練を実施する。										
指標の推移										
1	指標名	訓練実施及び参加回数					(回)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	4.0	5.0	4.0	5.0	7.0	6.0	6.0		
	実績	3.0	4.0	8.0	5.0	7.0	7.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,049	1,439	2,063	0
事業費計		(千円)	1,049	1,439	2,063	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.50	1.50		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	10,586	10,586		
事業コスト		(千円)	11,635	12,025		

R02年度当初積算根拠	旅費（普通旅費・特別旅費）	809千円
	需用費（消耗品費・燃料費）	44千円
	役務費（通信運搬費）	135千円
	使用料及び賃借料（使用料、賃借料：フェリー代）	720千円
	原材料費（工事材料費）	320千円
	負担金補助及び交付金（負担金）	35千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	5	当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	899 消防隊員用防火服更新事業									
戦略プラン						担当部課 係名	消防本部警防課 警防係			
総合戦略						新規・継続	継続			
						事業分類	任意的事務			
予算科目	01-090101-13 警防業務に要する経費					市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解			
要求区分		事業期間			<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画					
個別計画					<input type="checkbox"/> 実行					
					<input type="checkbox"/> 評価・検証					
根拠法令						事業体制	全て委託			
						市長公約				
概要										
事業の目的					事業の概要					
老朽化した防火服を更新し、消防活動における消防隊員の安全を確保する。					・防火服の点検、職員の採用等を考慮し、ガイドラインの安全基準に沿った防火服を平準化して更新する。					
評価										
事業計画					活動実績					
・防火服30着購入 9月、3月購入予定					防火服30着購入 9月 契約 1月 納品					
成果					課題					
ガイドラインに基づいた防火服の購入を計画通りに実施したことで、隊員の安全確保の充実強化が図られた。										
改善目標（R02年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	防火服更新着数					(着)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	100.0	0.0	30.0	30.0	30.0		
	実績	0.0	0.0	100.0	16.0	30.0	30.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名	()								
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	5,686	5,687	6,699	0
事業費計		(千円)	5,686	5,687	6,699	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	1.00		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,529	7,057		
事業コスト		(千円)	9,215	12,744		

R02年度当初積算根拠	備品購入費（警防用備品：防火服30着） 6,699千円					
-------------	-----------------------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	4,968	3,675	3,675	0
	一般財源	(千円)	3,405	7,599	8,297	0
事業費計		(千円)	8,373	11,274	11,972	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	2.00	2.00		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	14,114	13,566		
事業コスト		(千円)	22,487	24,840		

R02年度当初積算根拠	需用費 (消耗品費・印刷製本費)	6,356千円
	役務費 (手数料・保険料)	78千円
	委託費 (委託料)	3,628千円
	使用料及び賃借料 (賃借料)	924千円
	負担金補助及び交付金 (負担金)	986千円

予算の方向性	理由	引き続き市民への応急手当の普及のため。
維持		

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目		平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円) 0	0	0	0
	県支出金	(千円) 0	0	14,374	0
	地方債	(千円) 0	0	0	0
	その他	(千円) 0	0	0	0
	一般財源	(千円) 1,015	3,108	2,249	0
事業費計		(千円) 1,015	3,108	16,623	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人) 1.50	2.00		
		時間外勤務 (時間) 0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無) 無	無		
人件費		(千円) 10,586	14,114		
事業コスト		(千円) 11,601	17,222		

R02年度当初積算根拠	需用費 (消耗品費)	1,725千円
	委託料 (委託料)	524千円
	備品購入費 (テロ対策用備品)	14,374千円

予算の方向性	理由	備品購入費 (テロ対策用備品 : 2020東京オリパラ対応資機材購入) 増加のため (県補助金 10割)
拡充		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	43,419	19,303	25,092	0
事業費計		(千円)	43,419	19,303	25,092	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.50	2.00		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	10,586	14,114		
事業コスト		(千円)	54,005	33,417		

R02年度当初積算根拠	旅費 (特別旅費)	120千円
	需用費 (消耗品費、燃料代、修繕料)	19,420千円
	役務費 (通信運搬費、保険料、自動車損害保険料)	2,935千円
	委託料 (委託料)	1,167千円
	公課費 (自動車重量税)	1,450千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	65,170	26,318	25,167	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	165,400	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	27,095	69,370	117,052	0
事業費計		(千円)	257,665	95,688	142,219	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.50	2.00		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	10,586	13,566		
事業コスト		(千円)	268,251	109,254		

R02年度当初積算根拠	役務費（手数料、保険料）及び公課費（自動車重量税） 219千円 備品購入費（公用自動車購入費） 災害対応特殊消防ポンプ自動車購入費（中央1号車） 80,000千円 消防指令車購入費（警防指揮車） 12,000千円 災害対応特殊救急自動車・高度救命処置用資機材購入費（中央救急2号車） 50,000千円					

予算の方向性	理由	車両更新事業計画に基づいて整備していくため
維持		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		